



竹の水鉄砲

梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- 工夫しながら創作する喜びを味わう。
- 自分だけのオリジナル作品を作ること、創意工夫する喜びを味わう。
- 道具の安全な使い方を習得させる。

2 活動の概要

真竹を使った水鉄砲を作る活動です。
竹の水鉄砲での昔遊びも体験することができる。



<作品例>

- (1) 人数 120人以内
- (2) 対象 小学校3年生以上
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 1～1.5時間（説明20分＋活動40～70分）
- (5) 場所 体育館、研修室1・2、キャンプセンター
- (6) 経費 60円／1作品
- (7) 指導 依頼のある場合、製作方法等について、自然の家職員が説明を行います。

3 準備物

団体	救急薬品
個人	作品を入れるビニール袋（大）
自然の家	材料：真竹筒、梅枝（竹筒より15cm程度長くする）、輪ゴム、ウエス スポンジ、釘 用具：のこぎり、ニードル、かなづち、剪定ばさみ、油性ペン、作業板 バケツ

4 引率者の役割分担

代表責任者	1名。全体の総括、指揮、連絡にあたる。
活動支援者	数名。子どもたちの活動を支援し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。










<製作の様子>



<水を飛ばして遊ぶ>

5 活動の流れ

	内 容	
説 明	<ul style="list-style-type: none"> ・参考作品を提示しながら、作り方について説明 ・用具の使い方と安全について説明 	
活 動	<p>①本体用の太い竹の節の中央にニードルで1箇所穴を開ける。 ※穴は、1～2mm程度の小さ目にする。</p> <p>②梅の枝をのこぎりで切り、ピストン用の棒を作る。 ※竹筒よりも15cm程度長く切る。</p> <p>③ピストン用の棒の太い方の端から4cmのところ、ニードルで釘を打つ穴を少し開ける。(穴は貫通させない。)</p> <p>④③の穴に釘を打ち、スポンジを巻き付け、輪ゴムで固定する。 ※スポンジは、引っ張りながらきつく巻き付ける。</p> <p>⑤スポンジを巻いたピストン用の竹に、上からウエスをかぶせ、輪ゴムを巻きつけて固定する。 ※輪ゴムの結び目は、ウエスの一番下にするとよい。</p> <p>⑥バケツに水を入れて水の出具合を確認する。 ※水が漏れたり、ピストン用の竹が入らなかったりする場合には、スポンジの巻き具合を調節していく。 ※スポンジが竹筒の中で取れてしまう場合があるので気を付ける。</p> <p>⑦お好みで絵や文字を、油性ペンで描いてもよい。</p> <p><遊び方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バケツなどの深い容器に水を張り、水鉄砲の先を半分くらい沈める。そのまま棒を静かに引き、中に水を吸い込ませる。スポンジに水を含みなじむまで、この動作を何度か繰り返すと水をよく吸い込むようになる。 ・水から出して、棒を押し込むと水が出る。 	 ①  ②  ③  ④  ⑤  ⑥  ⑥
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・感想発表や友達の作品の鑑賞 ・用具の返却と後片づけ 	

6 実施上の留意点

- ・2週間前までに、製作数を自然の家に連絡する。
- ・水の出方を見て、節に開けた穴を調整する。穴が小さい場合は広げる。あまり広げすぎると、遠くへ飛ばなくなる。

7 安全に実施するためのポイント

- ・刃物を扱うときは、刃の前に指や手を置かないように十分気をつける。
- ・遊ぶときは、長靴・雨がっぱの着用が望ましい。